

## 令和8年3月定例会提出案件 補足資料

## 資料③-1

(単位：千円)

事業名	保育料負担の軽減 (児童福祉法施行事務費、保育所児童委託運営費、 認定こども園運営事業費、物部保育園運営費)	拡充	影響額	財源内訳				
				国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源
総合計画 (章)	環境をととのえ健康のあふれる まち	(節) 子育て環境の充実	9,086	9,086				
目的 ・ 目標	保育所等の保育料を減額することにより、物価高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担を軽減するとともに、就労継続と定住・転入を促進し、子育て環境の充実を推進		前年度当初予算額					
事業概要	■令和8年後期算定から保育所等の保育料を見直し、保育利用者の負担を軽減(9月分～令和9年3月分)		背景 ・経緯	平成27年度に子ども・子育て支援新制度が導入されたことに合わせて、保育料の所得階層区分の見直しを行い、10段階から14段階に細分化 ・近隣市の保育料との比較により生じている負担感を軽減するため、保育料を見直し、就労と子育てを両立できる環境整備が必要				
			期待される効果	・子育て世帯の経済的負担の軽減 ・子育て世帯の就労継続及び定住・転入の促進				
事業費 内訳	【歳出】+7,048 ■児童福祉法施行事務費 委託 358(システム改修) ■認定こども園運営事業費 負補 6,690(給付費) 【歳入】△2,038 ■保育所児童委託運営費 負担金 △1,890(保育料) ■物部保育園運営費 使用料 △148(保育料) ※保育料負担の軽減の影響額のみ記載		市民参加の 状況					
			他市の取組 状況					
			担当課・ 担当	子育て支援課 保育担当	TEL	42-7624		

## 資料③-2

(単位：千円)

事業名	プロジェクトチームX補助金	新規	予算額	財源内訳				
				国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源
総合計画 (章)	自治を高め心のつながりのある まち	(節) 市民活動の促進と地域の活性化	1,000				1,000	
目的 ・ 目標	市民の提案を聴く仕組みを構築することにより、市民の「やる気」を生かした新しいまちづくりを推進		前年度当初予算額					
事業概要	■市民で組織するチームが実施する調査・研究に対する補助金 ○補助対象チーム ・市民を含む3人以上が組織するチームであること ・特定の政治・宗教・思想等への関わりや暴力団の統制下にないこと ○補助率：10/10 ○補助上限：100千円/団体 ○補助対象経費：研究費、調査費、広報費、会議費等		背景 ・経緯	・市民の「やる気」を生かしたまちづくりを推進するとともに、市民の提案を聴く仕組みを構築するため、市活性化に向けたアイデアを研究する活動への支援が必要				
			期待される効果	・市民の「やる気」がさらなる「やる気」を呼ぶことによる、地域活力の醸成				
事業費 内訳	・負補 1,000(10団体)		市民参加の 状況	・市民によるまちづくりの企画及び立案				
			他市の取組 状況					
			担当課・ 担当	企画政策課 企画戦略担当	TEL	42-4215		

# 令和8年3月定例会提出案件 補足資料

## 資料③-3

(単位：千円)

事業名	メタバース教育支援センター事業費	新規	予 算 額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	教育をたいせつにし文化のか おるまち	(節)	770		385		385	
				特 定 財 源 の 内 訳				
				府補助	子どもの教育のための総合交付金			385
				繰入金	教育振興基金繰入金			385
目 的 目 標	府内の近隣市と共同でメタバース（仮想）空間での教育支援センターを 導入し、不登校児童・生徒の学習・自立を支援			前年度当初予算額				
事業概要	<p>■不登校児童・生徒に、仮想空間での学びの場と居場所を提供し、社会的自立に向けた支援を実施</p> <p>○実施内容：メタバース空間を利用した学習支援、コミュニケーション、教育相談等</p> <p>○対象：不登校状態の児童・生徒</p> <p>○対象者数：10人</p> <p>○開始時期：9月（予定）</p>			背 景 ・ 経 緯	<p>・不登校や別室登校など、登校することへのしんどさを抱える児童・生徒が増加傾向にあり、特に全欠状態の児童生徒への学びの場や居場所の提供などの支援が必要</p>			
				期待される 効果	<p>・不登校児童・生徒にとって参加の抵抗感が低い仮想空間での学びの場・居場所を提供することによる社会的自立に向けた支援</p>			
事業費 内訳	・使賃 770（メタバース教育支援センター利用料）			市民参加の 状況	<p>・学校運営協議会に地域住民が参画</p>			
				他市の取組 状況	<p>・京丹後市、亀岡市と共同で実施</p>			
				担当課・ 担当	学校教育課 学務指導担当	TEL	42-4323	

## 資料③-4

(単位：千円)

事業名	学びに向かう力・論理的思考力育成研究事業費	拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	教育をたいせつにし文化のか おるまち	(節)	1,440		720		720	
				特 定 財 源 の 内 訳				
				府補助	子どもの教育のための総合交付金			720
				繰入金	教育振興基金繰入金			720
目 的 目 標	認知能力と非認知能力を一体的に育むこと、論理的な思考力を育成することによる学力の向上			前年度当初予算額				
				1,050				
事業概要	<p>■認知能力と非認知能力を授業の中で一体的に育み、論理的な思考力を育成するための授業に係る研究を実施</p> <p>○認知能力向上のため国語、算数・数学、英語の教科の特性を踏まえた授業改善アドバイザーとして大学教授を講師として招へいし授業の研究を実施</p> <p>○非認知能力の研究者をアドバイザーとして招へいし、非認知能力を育むための授業に係る研究を実施</p> <p>・8年度研究校：綾部小学校、中筋小学校、吉美小学校、上林小学校、綾部中学校、豊里中学校、上林中学校</p> <p>○論理的思考力を育成するため、論理的思考力の研究者をアドバイザーとして招へいし、授業の研究を実施</p>			背 景 ・ 経 緯	<p>・学力向上を目指し、認知能力と非認知能力を一体的に育成する授業づくり、論理的な思考力を育成する取り組みを推進するため、授業改善等に向けた研究が必要</p>			
				期待される 効果	<p>・認知能力と非認知能力を一体的に育むこと、論理的な思考力を育成することによる学力の向上</p>			
事業費 内訳	<p>・報償 600（講師謝礼）</p> <p>・委託 840（教育研究）</p>			市民参加の 状況	<p>・学校運営協議会に地域住民が参画</p>			
				他市の取組 状況	<p>・長岡京市：同様の取組あり</p>			
				担当課・ 担当	学校教育課 学務指導担当	TEL	42-4323	

# 令和8年3月定例会提出案件 補足資料

## 資料③-5

(単位：千円)

事業名	綾部の学校魅力向上事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	教育をたいせつにし文化のかお るまち	(節)	幼稚園、小・中学校教育の充 実	1,200		600		600	
目 的 目 標	小規模特認校を始めとして、市内の小・中学校の教育の特色化を推進し、学校の魅力を向上			前年度当初予算額	府補助 繰入金	子どもの教育のための総合交付金 教育振興基金繰入金		600	600
事業概要	<p>■市が包括連携協定を締結している京都産業大学と連携し、市内の小・中学校の魅力を向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○大学の専門性と地域の素材・人材を生かした体験授業や探求学習を実施</li> <li>○教育アドバイザーによる本市の教育施策や各校の学校経営への助言等を実施</li> </ul>			背 景 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びたい、学ばせたい学校づくりをより進めるため、小規模特認校をはじめとする市内の各小・中学校のさらなる特色化と魅力の向上が必要</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償 80 (謝礼)</li> <li>・旅費 20 (費用弁償)</li> <li>・委託 1,100 (体験授業等)</li> </ul>			市民参加の 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の各小・中学校の教育の特色化</li> <li>・市内外の子ども・保護者、地域に対する綾部の教育の魅力の向上</li> </ul>				
				他市の取組 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会に地域住民が参画</li> </ul>				
				担当課・ 担当	学校教育課 学務指導担当		TEL	42-4323	

## 資料③-6

(単位：千円)

事業名	交通空白地有償運送事業費補助金		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひ らくまち	(節)	公共交通の充実	7,593		200	4,800	2,593	
目 的 目 標	路線バスが運行していない地域において、地域で組織される団体が主体となり、交通空白地有償運送事業を実施し、地域内交通を充実			前年度当初予算額	府補助 繰入金	市町村運行確保生活路線補助金 地域振興基金繰入金		200	2,593
事業概要	<p>■地域住民主体で行う交通空白地有償運送事業に対する補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○車両取得事業【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者：交通空白地有償運送事業を実施する地域が事業主体の特定非営利活動法人等</li> <li>・対象経費：交通空白地有償運送事業に使用する車両の取得等に要する経費</li> <li>・補助額：上限5,000千円/団体 (10/10以内)</li> </ul> </li> <li>○運送事業【拡充】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者：交通空白地有償運送事業を実施する地域が事業主体の特定非営利活動法人等</li> <li>・対象経費：交通空白地有償運送事業に要する経費 (車両の取得等に要する経費を除く)</li> <li>・補助額：次の(1)(2)のうち、いずれか少ない方の額 (上限2,000千円) <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 補助対象経費の7/10</li> <li>(2) 補助対象経費から収益等を控除した額</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○スタートアップ事業【新規】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者：交通空白地有償運送事業を実施予定の地域が事業主体の特定非営利活動法人等</li> <li>・対象経費：交通空白地有償運送事業を実施するための準備に要する経費 (車両の取得等に要する経費を除く)</li> <li>・補助額：上限100千円/団体 (10/10以内)</li> </ul> </li> </ul>			背 景 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少や高齢化により、さらなる交通空白の発生が懸念されることから、地域の実情やニーズに即した地域主体による自家用有償運送など、新たな地域交通の導入の促進が必要</li> </ul>				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内交通の充実</li> </ul>				
				市民参加の 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が主体となり実施</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償 10 (謝礼)</li> <li>・使賃 20 (会場借上料)</li> <li>・負補 7,563 (補助金)</li> </ul>			他市の取組 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府内市町村：同様の取組あり</li> </ul>				
				担当課・ 担当	市民協働課 市民活動推進担当		TEL	42-4248	

# 令和8年3月定例会提出案件 補足資料

## 資料③-7

(単位：千円)

事業名	乳児等通園支援事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	環境をととのえ健康のあふれる まち	(節)	子育て環境の充実	5,395	4,046	674			675
目 的 目 標	全ての子どもを育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対する支援の強化			前年度当初予算額	国負担	乳児等のための支援給付交付金		4,046	
事業概要	<p>■月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の実施</p> <p>○利用対象：保育所等に通っていない0歳6カ月から満3歳未満の子ども</p> <p>○利用可能時間：子ども1人当たり月10時間（上限）</p> <p>○利用料：1時間当たり300円</p> <p>※低所得世帯等に対する減免制度あり</p>			背 景 経 緯	<p>・令和6年6月に成立した「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」により、児童福祉法において、乳児等通園支援事業が市町村による認可事業として位置付け</p> <p>・法律に基づく給付制度として、令和8年度から全ての自治体で乳児等通園支援事業を実施</p>				
事業費 内訳	・委託 5,395（給付費）			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況	・全国市区町村：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	子育て支援課 保育担当	TEL	42-7624		

## 資料③-8

(単位：千円)

事業名	創業・事業承継支援事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	産業をおこし豊かなくらしのあ るまち	(節)	商工業の振興と雇用促進	7,779	770			7,009	
目 的 目 標	集客施設の開店や事業承継を支援することによるにぎわいづくりと商業の活性化			前年度当初予算額	国補助	地域未来交付金		770	
事業概要	<p>■創業・第二創業・事業承継を促進</p> <p>○事業内容</p> <p>・市内で創業・第二創業による新たな集客施設（小売店、飲食店等）の開店または事業承継をした事業者の運転資金を支援</p> <p>・実施主体：綾部商工会議所</p>			背 景 経 緯	<p>・全国的に経営者の高齢化が進む中、後継者不在による黒字廃業も多いことから、国は各都道府県に事業承継・引継ぎ支援センターを設置し、全国の自治体に事業承継支援体制構築を呼び掛け</p> <p>・令和7年度まで集客施設の創業者や中心市街地の空き店舗への出店者を支援してきたが、同センターや綾部商工会議所と意見交換により、支援対象に第二創業や事業承継者を追加</p>				
				期待される 効果	・集客施設の開店や事業承継による市内経済の活性化				
事業費 内訳	・委託 7,779（創業・事業承継支援等）			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況	・宮津市、京丹後市：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	商工労政課 商業担当	TEL	42-4263		

# 令和8年3月定例会提出案件 補足資料

## 資料③-9

(単位：千円)

事業名	学校給食費補助事業費 (小学校費)	拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	教育をたいせつにし文化のかおるまち	(節) 幼稚園、小・中学校教育の充実	74,246		74,246			
			特 定 財 源 の 内 訳					
			府補助	給食費負担軽減交付金		74,246		
目 的 ・ 目 標	子育て世帯の支援の観点から国が実施する学校給食費の抜本的な負担軽減 (いわゆる給食無償化) のための「給食費負担軽減交付金」に基づき、学校給食費に対して補助を実施		前年度当初予算額					
			12,183					
事業概要	<b>■小学校の給食費に対する補助金</b> ○補助対象：給食を実施する市内小学校 ○補 助 額：国の基準額 (在籍児童数×基準額 (5,200円) ×11か月)		背 景 ・ 経 緯	・経済的事情による教育格差を是正し、子育て世帯への支援強化が必要 ・国は、保護者負担となっている学校給食費の抜本的な負担軽減とし「いわゆる給食無償化」を決定				
			期待される効果	・保護者の経済的負担の軽減				
事業費内訳	・負補 74,246 (市内小学校)		市民参加の状況	・学校運営協議会に地域住民が参画				
			他市の取組状況	・府内市町村：同様の取組あり				
			担当課・担当	学校教育課 学務指導担当		TEL	42-4323	

## 資料③-10

(単位：千円)

事業名	高倉公園テニスコート改修事業費	新規	予 算 額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	産業をおこし豊かなくらしのあるまち	(節) スポーツの振興	184,591			154,000	30,000	591
			特 定 財 源 の 内 訳					
			市債	市債		154,000		
目 的 ・ 目 標	高倉公園テニスコートの大規模改修を実施し、施設の利便性を向上		前年度当初予算額	諸収入	令和8年度スポーツ振興くじ助成金		30,000	
事業概要	<b>■高倉公園テニスコートの施設改修</b> ○テニスコート改修 ・人工芝張替 8面 (4面×2カ所) ・防砂ネット 一式 ・付帯工事 一式		背 景 ・ 経 緯	・第1テニスコートは平成24年度に全面張り替えを行い、第2テニスコートは平成16年に竣工以降、部分改修で対応 ・芝の老朽化が目立つため改修が必要				
			期待される効果	・公共施設の適正管理 ・施設の利便性の向上				
事業費内訳	・需用 10 (消耗品) ・委託 510 (減収補てん) ・工請 184,071 (施設改修)		市民参加の状況	・令和6年度利用状況 利用者数：16,844人				
			他市の取組状況					
			担当課・担当	文化・スポーツ振興課 文化・スポーツ振興担当		TEL	42-4356	

# 令和8年3月定例会提出案件 補足資料

## 資料③-11

(単位：千円)

事業名	保育所等副食費支援事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	環境をととのえ健康のあふれる まち	(節)	子育て環境の充実	8,784	8,784				
目 的 目 標	保育所等の副食費に係る保護者負担額を助成することで、保護者の経済的負担を軽減し子育て環境の充実を推進			前年度当初予算額					
事業概要	<p>■保育所等の副食費に係る保護者負担額を助成</p> <p>○対象者：国制度及び京都府制度を活用した市の助成による副食費無償化の対象とならない全ての児童</p> <p>○対象児童数：延べ5,316人</p> <p>○助成額：1人当たり2千円/月</p>			背景 経緯	<p>・保育所等の副食費は、本市では児童1人当たり月額4,900円を保護者が負担</p> <p>・副食費について、国制度及び京都府制度を活用した市独自助成により、低所得世帯の児童や第3子以降の児童は無償化</p> <p>・無償化の対象とならない児童の副食費は、市独自助成により令和5年4月から月額1,000円、令和8年1月から2,000円を軽減</p> <p>・物価高に対応し、子育て環境の充実を図るため、引き続き支援が必要</p>				
事業費 内訳	・扶助 8,784 (副食費)			期待される 効果	・子育て世帯の経済的負担の軽減				
				市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	子育て支援課 保育担当	TEL	42-7624		

## 資料③-12

(単位：千円)

事業名	黒谷和紙拠点施設整備事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	産業をおこし豊かなくらしのあ るまち	(節)	商工業の振興と雇用促進	71,752	35,402		36,300		50
目 的 目 標	拠点施設の整備により、生産、集客機能を強化し、京都府無形文化財「黒谷和紙」を次世代に継承			前年度当初予算額					
事業概要	<p>■黒谷町に多人数の体験機能を備えた黒谷和紙拠点施設を整備</p> <p>○事業期間：令和7年度～令和9年度</p> <p>○事業内容（令和8年度実施分）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡橋整備工事</li> <li>・拠点施設整備実施設計</li> <li>・用地買収</li> </ul> <p>○供用開始：令和10年度（予定）</p>			背景 経緯	<p>・黒谷和紙工芸の里は、市公共施設等総合管理計画で老朽化の状況や利用実態等を踏まえて施設のあり方等の検討をする施設としており、老朽箇所の大規模改修や耐震化は未実施</p> <p>・専門学校の撤退や入館者の減少等により収入が減少</p> <p>・黒谷和紙会館との2拠点運営が黒谷和紙協同組合の人的負担となり、工芸の里は令和3年度以降、順次機能を縮小</p> <p>・令和4年度に同組合において施設のあり方を検討し、黒谷町への機能集約を要望</p>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役務 448 (手数料)</li> <li>・委託 33,304 (設計)</li> <li>・工請 37,500 (橋りょう整備)</li> <li>・公財 500 (用地買収)</li> </ul>			期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒谷和紙の生産性の向上</li> <li>・観光入込客数、観光消費額及び交流人口の増加</li> <li>・安定的な施設運営</li> </ul>				
				市民参加の 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒谷和紙協同組合との協議</li> <li>・設計ワークショップの開催（参加者：地元住民、観光関係者、黒谷和紙職人等）</li> </ul>				
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	商工労政課 商業担当	TEL	42-4263		

# 令和8年3月定例会提出案件 補足資料

## 資料③-13

(単位：千円)

事業名	原子力災害避難ヘリポート整備事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	平和をねがい祈りのあるまち	(節)	防災対策の推進	170,000		170,000			
目 的 目 標	地震と原発事故の複合災害に備え、自衛隊のヘリコプターが離着陸できるヘリポートを整備することによる防災体制の強化			前年度当初予算額					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■奥上林地区にヘリポートを整備</li> <li>○事業期間：令和7年度～令和8年度（予定）</li> <li>○事業内容（令和8年度実施分）                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘリポート整備 1カ所（睦寄町）</li> </ul> </li> </ul>			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年能登半島地震において、道路の損壊による孤立集落が発生</li> <li>・集落の孤立に備え、空路による避難手段の確保が必要</li> </ul>				
				期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自衛隊のヘリコプターによる孤立集落からの救助及び支援物資の搬送</li> </ul>				
事業費内訳	・工請 170,000（ヘリポート整備）			市民参加の状況					
				他市の取組状況	・舞鶴市：同様の施設を整備予定				
				担当課・担当	防災・危機管理課 防災・危機管理担当			TEL	42-4222

## 資料③-14

(単位：千円)

事業名	学校給食費補助事業費（中学校費）		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	教育をたいせつにし文化のかおるまち	(節)	幼稚園、小・中学校教育の充実	12,412	12,412				
目 的 目 標	子育て世代を支援するため、学校給食費に対して補助を実施			前年度当初予算額					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■中学校等の給食費に対する補助金</li> <li>○補助対象：給食を実施する市内中学校等</li> <li>○補 助 額：生徒等1人につき1食当たり100円</li> </ul>			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世帯の経済的負担が増加しており、支援が必要</li> </ul>				
				期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の経済的負担の軽減</li> </ul>				
事業費内訳	・負補 12,412（市内中学校等）			市民参加の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会に地域住民が参画</li> </ul>				
				他市の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京丹後市：同様の取組あり</li> </ul>				
				担当課・担当	学校教育課 学務指導担当			TEL	42-4323